

ひよこ通信

ひよこの会会報 令和6年4月号

発行 八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)
〒276-0044 千葉県八千代市萱田町542-81
電話 & Fax 047-450-9144
発行人 会長 吉野真里子、編集 会報編集委員会

◇新年度、令和6(2024)年度に入りました

私ども「ひよこの会」は、平成9(1997)年3月7日に産声を挙げて以来、今年で28年目になります。

当初は、肢体不自由児を抱える保護者にとっての拠り所として「八千代肢体不自由児者父母の会(通称ひよこの会)」が発足しましたが、肢体不自由以外の障害を抱える人たちも如何に多いことか、そこで平成24(2012)年に会名称を「八千代心身障害児者父母の会」に変更した経緯があります。

現在では、にじと風利用者は、肢体不自由児者の割合が非常に少なくなっています。

設立3年目の平成11(1999)年7月に 念願の施設「にじと風」を開所することができました。

その2年後に、施設「にじと風」は、「NPO法人にじと風福祉会」として、ひよこの会から分離されました。

同法人には、次の事業所があります。

- *施設「にじと風」
- *施設「花浅葱」
- *施設「さくらいろの風」
- *にじと風相談室
- *施設「あかねいろの風」

施設「花浅葱」は、生活介護事業所として、特別支援学校高等部を卒業した人たちの進路先の一つとなっています。

名前は、他の施設と同様に“色”を基に名付けられています。

「花浅葱(はなあさぎ)」とは、藍四十八色中の藍染めの一つで、まだまだ深い色に変わっていく過程の色です。

これからも常に進み続ける施設でありたいと思っています。

◇学齢期の障害を抱える子どもの教育

学齢期の障害のあるお子さんを抱える保護者にとって、就学先の選定・転学などで悩むことが多いかと思います。

特別支援学校か・支援学級か、通学のこと、子の障害の有り様、学校の受入れの様子、などなど。教育に期待する目的は十人十色ですが、端的に言えば「生きる力の育成」ではないでしょうか。

特別支援学校・学級の数が、そしてそこに通う子どもたちがどんどん増えてきています。自分と似通った特性のある人ばかりの9年間を過ごすことになります。

一方、私たちの住む社会は、平均的な発達をしている多数派よってつくられていて、少数派の人にとっては生きづらい環境となっています。

ひと昔前、近視を理由に学校でメガネをかけるときは、学校にメガネをかけていいか許可を求めなければならなかったことがあったそうです。

今でも似たような事柄がそこかしこにあるのではないのでしょうか。

八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)は、NPO法人にじと風福祉会の活動を全面的に応援しています



花浅葱：魅惑、風格



施設「花浅葱」わきの畑では、利用者が花や野菜を育てています。採れた野菜は、施設のおやつに材料に。この日は、他の施設の子もたちが、散歩がてら草刈りの応援をしているところです。

◇4月度収益事業の報告

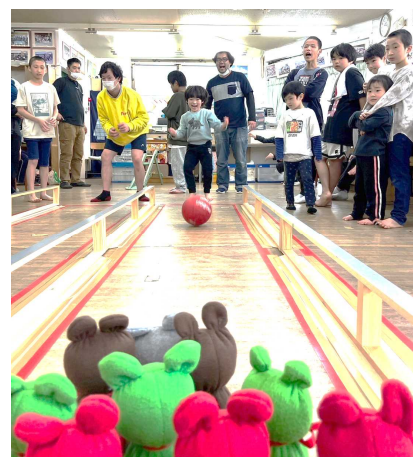
no.	日時	収益事業	収入(円)	備考(担当など)
1	4/7(日)	八千代友遊福祉バザール(中止)	0	須藤守/高橋保/吉野康生
2	4/13(土)、9:00-10:00	資源回収	0	荒木賢太/白柳都/白柳厚/白柳建 (実績報告待ち)

* 4/7(日)の八千代友・遊・福祉バザールは、前夜来の雨も8時には上がるとの天気予報。
8時には上がり良い天気になりましたが、会場は水浸しで、やむをえず中止。来月こそ盛大に。

◇にじと風、施設の行事から



3/23、卒業おめでとうの集い



3/28、施設内ボーリング大会



4/2、青空の下でイチゴ狩りを楽しみました。
コロナ禍での施設内模擬園から解放されました。



◇これからの予定

- ・ 4/30(火) 8:00-12:00 第20回 ライフサポートファイル書こう会
- ・ 5/5(日)、8:00-12:00 第10回 八千代 友・遊・福祉バザール(八千代市役所)
- ・ 5/11(土)、9:00-10:00 資源回収
- ・ 5/24(金) 2024 KIDS TDLプロジェクト(浦安市)

◇編集後記

季節性インフルエンザも早く収束してほしいものです。
麻疹の流行も心配です。抗体検査をしておいた方がいいのですが。

(吉野康生記)